

株式会社 多田工務店

花巻市高松 3-128

代表者メッセージ



代表
多田光博

1977年創業以来、花巻市中心に型枠専門業者として数多くの型枠工事に従事して参りました。長年培ってきた経験や技術を活かし地域社会に貢献していきたいと考えております。また、若手の育成や機械開発、福利厚生などに力を入れ、技術の継承や建設業界の働き方改革にも着目し将来に向けて羽ばたいて参ります。

先輩から一言

大変だけど達成感がある！

就職1年目は覚える事ばかりでしたが、5年目の今は仕事が一人で出来るようになってきました。大企業で歯車の一つに組み込まれたような仕事ではなく、手に職をつけた職人として自分の力で仕事をしたいと思う土木好きの人達に、うってつけの仕事です。

齋藤康太

【花巻農業高校出身】



こんな仕事をしています



建物を建てる時に、コンクリートを流し込むための木の枠（型枠）を製作しています。

コンクリートが固まって型枠を取り外すと建物の土台ができあがります。その基礎の上に建物が建ちます。花巻管内の公的機関の建屋（小学校・中学校・高校・賢治の学校・花巻市博物館など）の基礎と鉄筋コンクリート建屋を多数手がけています。

こんな職場です

毎年、社内旅行に行くなど仲良しの職場です。今年は函館に行きました。また、一日の仕事が終わり「ごくろうさん、今日はどうだった？」と気楽に声を掛ける社長とにこやかに話をして帰宅。充実感溢れます。



業務内容

- 建設業の種類 大工工事、とび、土木工事
- 事業内容 鉄筋コンクリート等の構造物
建築の型枠工事を担当

鉄筋コンクリートの建物は、まだ柔らかいコンクリートを建物の形の「枠」に流し込んで、その形に固まらせて作ります。

このコンクリートの形を決める枠が「型枠」であり、その「型枠」を作る仕事が型枠工事業です。

コンクリートは固まったら元に戻りません。だから失敗すると、やり直しがききません。型枠大工の責任は重大です。

2011 東日本大震災で被災した東北新幹線。(株)多田工務店は安全を確保すべく培ってきた技術をもって八重畑地区から古川までの100km区間の橋脚を短期間の中で修理・補強し早期の開通に貢献できました。



東北新幹線の橋脚部分

採用状況

○毎年、高卒者を若干名採用しています。

- 建設・土木の仕事に興味のある人
- 素直で感謝する気持ちをもつ人
- チームで行動できる人
- 家族を大切にしている人
- 時間を守れる人
- 挨拶が出来る人

人自然が豊かな花巻の地でお世話になった地元の人たちと地域の発展のために歩んでいける人。

キャリア形成

○目標 全員が職人を目指す大企業のオペレータのような単なる流れ作業の一部分を歯車的にする仕事ではありません。少人数がゆえに最初から完成までの全ての仕事を担当でき、**将来は押しも押されぬ型枠大工職人**になることができます。

○体制 先輩からの技術を継承しその中で個人の努力や日々の仕事の積重ねから技術を少しずつ習得し一人前になっていきます。先輩から丁寧にOJTで指導していきます。

職場環境等

- 勤務形態 日勤一直 実働7時間
8:00~17:00(含:休憩2時間)

企業情報

- 商号 株式会社多田工務店
- 代表者 代表取締役 多田光博
- 創業 1977(昭和52)年9月
42年前
- 所在地 花巻市高松3-128
矢沢中学校隣
- 資本金 10,000,000円
- 従業員 21名(平成31年4月現在)
- 建設業許可 岩手県知事 許可(般-29)
第8193号

地図

